

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	今年度に関しては、消防署に届け出て3回の防災訓練と職員の自主訓練を1回実施した。しかしながら、現時点では、防災に対する意識や地域との協同関係が深まっていないのが現状。	地域住民と職員が協同して防災訓練ができるように取り組んでいく。	①3ヶ月に1回の割合で自主及び総合防災訓練を実施、併せて会議等を通して防災知識を学ぶ機会を設け、職員の防災意識を高めていく。②運営推進会議や自治会の会議を利用して、地域で取り組む防災訓練に発展していくように働きかけていく。	12ヶ月
2	29	現時点では、「地域に出ていく」、「地域から呼び入れる」ことが、十分に実施できていない。もっと地域との関わりを深めていける。	地域資源を活用していき、より開かれたグループホームにしていく。	①ボランティアの日常的かつ継続的に受け入れていく。②地域の催し等に定期的に出掛けていき、地域の方々と入居者が触れ合う機会を多く持つていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。